平成２６年度　道徳教育全体計画

廿日市市立玖島小学校

・学校の実態
・児童の実態
・保護者の願い
・地域の実態

学　校　教　育　目　標

可能性に挑戦し，感動する，自立した玖島っ子を育てる

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領
広島県教育重点施策
廿日市市教育振興計画

め　ざ　す　子　ど　も　像

- 自らの考えをはっきり表現できる子（知）
- 相手の思いをしっかりと受け止める子（徳）
- 運動に親しみ，夢中で活動する子（体）

各　教　科

国語	適切に表現し，伝え合う力を高めるとともに，豊かな言語感覚と，感動する心を育てる。
社会	自分たちの生活や社会の動きを具体的にとらえ，よい生活を作って行こうとする態度を養う。
算数	見通しをもち，筋道を立てて考え，進んで生活に生かそうとする態度を育てる
理科	自然に親しむことを通して，自然や動植物を愛する心情を養うとともに，科学的な見方考え方ができるようにする。
生活	具体的な体験や活動を通して，自立の基礎を養う。
音楽	音楽を愛好する心情と感性を育て，豊かな情操を養う。
図工	美しい物，心うつものなどに接し，のびのびと表現する喜びを味わわせ，豊かな情操を養う。
家庭	家族の一員として，家庭での親愛の情を育てるとともに，生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。
体育	適切な運動の経験を通して，健康安全に気をつけ，最後までやり抜く強い意志と協力的な態度を養う。
外国語活動	日本人としての自覚を持ち，世界の人と積極的に関わっていこうとする態度を育てる。

道　徳　教　育　推　進　の　重　点

○道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行う。
○道徳教育推進教師を中心に，全教職員が協力して行う。
○先人の伝記，自然，伝統文化，スポーツなど，感動的な教材を活用・開発する。

道　徳　教　育　の　重　点　目　標

○自主自立に努め，節度ある生活態度を身につけた子　１－１
○高い目標に向かって，くじけないで努力する子　１－２
○生命や自然環境を大切にする子　３－１

学　年　の　重　点　目　標

低学年	○健康や安全に気を付け，基本的生活習慣を身につける。１－１ ○自分がやらなければいけないことを，しっかり行う。１－２ ○生きることを喜び，生命を大切にする。３－１
中学年	○自分でできることは自分でやり，よく考えて行動する。１－１ ○決めたことは，最後まで粘り強くやり遂げる。１－２ ○生命の尊さを感じ取り，生命あるものを大切にする。３－１
高学年	○高い目標に向かって，希望と勇気を持って努力する。１－２ ○生命はかけがえのないことを知り，自他の生命を尊重する。３－１ ○誰に対しても公正，公平にし，正義の実現に努める。４－２ ○自分の役割や責任を自覚し，協力して主体的に行動する。４－３

道　徳　の　時　間　の　指　導　方　針

・年間計画を基に，道徳教育と全教育課程とを密接に関連づけ，道徳の時間の中で補充・深化・統合する。
・本校の重点目標として，○節度ある生活態度１－１○勤勉努力，不とう不屈，希望１－２○生命の尊重３－１，及び○公正公平，正義４－２○社会的役割の自覚と責任４－３を掲げ，年間を通して指導していく。
・体験を重視した豊かな道徳実践を通して，自己をしっかり見つめさせ，社会自立を促し，道徳的実践力を育成する。
・全教職員の協力・指導により，道徳教育を推進する。
・自分の考えを基に，言葉を生かし考えを深める工夫を図る。
・児童の心に響く，魅力的な地域教材の開発を進める。また，「私たちの道徳」を活用する。（東日本大震災を通して，郷土を愛する心情を育てる）

総合的な学習の時間

学び方やものの考え方を身につけ，問題の解決や探究活動に主体的に創造的に取り組むことを通して，自己の生き方を考えることができるようにする。

特　別　活　動

学級活動	学級や学校の生活を豊かにするために，諸活動を創造し，適応指導を充実する。
児童会活動	生活の諸問題を話し合い，協力して解決しようとする態度を養う。
クラブ活動	異年齢交流をもとに，自発的な活動を通して興味関心を高める。
学校行事	豊かな体験を通して，道徳的実践力を高める。

家庭との連携

・道徳の時間の授業参観や日常の子どもの姿を通して学級懇談会や学校懇談会等の話し合いの場を設け，相互理解と連携に努める。

教育環境の整備

・言語環境を整え，豊かな情操を培うとともに，学校の環境美化に努め，学校を愛する心情を育てる。
・動植物を育て，命や自然のすばらしさに感動する心を培う。

中学校・地域との連携

・総合的な学習の時間やクラブ活動などを通して中学校，地域との交流を深め，郷土の良さに気づかせ，郷土の文化と発展に努めようとする意欲を育てる。
・地域を取り上げた資料の作成やゲストを招いての参加型授業の実施等，地域を生かした取組の充実を図る。

学　級　経　営

共感的な人間関係の確立